

令和 7 年度 第 3 回山梨支部評議会 議事概要

開 催 日 令和 8 年 1 月 19 日（月）14:00～15:30

開 催 場 所 山梨支部会議室

出席評議員 稲田評議員(◎)・小澤評議員(委任状)・河野評議員・中澤評議員・根津評議員・
野沢評議員・野村評議員・豊前評議員・堀之内評議員(五十音順)
◎：議長

議 題 1. 令和 8 年度山梨支部保険料率について
2. 令和 8 年度支部事業計画及び支部保険者機能強化予算について
3. 運営委員会等の報告について

議 事 概 要
(主な意見等)

議題 1. 令和 8 年度山梨支部保険料率について

事務局から資料に基づき説明。
質疑・意見は以下のとおり。

【事業主代表】

インセンティブ獲得については、日ごろの努力に感謝申し上げる。

項目によっては、実施率に加え上昇率も加味されることから、次年度以降は、実施率が低い項目について、注力していただきたい。

前々年度の精算分の恩恵もあり保険料率が大きく引き下げられるが、来年度以降インセンティブが獲得できないと反動で大きく上がってしまう可能性もあるので、インセンティブを獲得できるよう一層の取り組みをお願いしたい。

【事務局】

承知した。

【事業主代表】

保険料率が下がったことはよかったが、半分以上の支部で「平均保険料率10%維持」との意見があった中で、0.1%の引き下げを行うのは違和感がある。

【事務局】

協会けんぽでは収支に関して様々な試算を行い、また保険料率維持と引き下げの両論の意見のあった支部が10支部から19支部に増えたこと、厚生労働省からの要請等も踏まえ、総合的に判断した。

【学識経験者代表】

平均保険料率の決定にあたって、「総合的な判断」では、今後の説明が難しくなる。

保険料率上げ下げを行う場合のトリガーをどうするのか検討する必要がある。

【事務局】

ご意見として承る。

【学識経験者代表】

令和8年度山梨支部保険料率については、平均保険料率を基に、所定のルールに従って算出された結果であり、了承でよろしいか。

→全会一致で了承。

議題 2. 令和8年度支部事業計画及び支部保険者機能強化予算について

事務局から資料に基づき説明。

質疑・意見は以下のとおり。

【事業主代表】

子どもの医療費については、市町村が一部を負担しているため、無償となるが、選定療養費についても無料になっているのか。

【事務局】

選定療養費については個人が負担することとなっている。

【事業主代表】

ジェネリックの広報の中で選定療養費についても発信すべきである。

【事務局】

検討する。

【事業主代表】

被扶養者の健診をホテルなどで実施して、受診率はどう変わったか。

【事務局】

今年度は未受診の方に案内をし、180名の方が受診した。次年度は会場を増やしての実施を検討している。

【被保険者代表】

案内を送付した対象者は何人か。

【事務局】

約1万人に送付した。

【学識経験者代表】

被扶養者の受診率の低さの要因はどこにあると分析しているか。

【事務局】

過去のアンケート結果から、時間がない、案内をみていない、という意見が多かった。そのため、まずは健診案内をみてもらうという観点から案内はがきの仕様を工夫した。

また来年度は、事業所に対して、従業員のご家族の健診のアナウンスも行っていく事業の実施を検討している。

【学識経験者代表】

夫婦で受けられる、家族で受けられるという健診もよいのではないか。

【被保険者代表】

各市町村の自治会活動を通じての広報も検討してはどうか。

【事務局】

ご意見として承る。

【学識経験者代表】

令和 8 年度 山梨支部事業計画及び支部保険者機能強化予算について了承でよろしいか。

→全会一致で了承。

議題 3. 運営委員会等の報告について

事務局から資料に基づき説明。

質疑・意見は以下のとおり。

【学識経験者代表】

ジェネリック医薬品使用割合で2024年の10月から使用率が大きく上がっている要因は何か。

【事務局】

2024年10月から選定療養費の徴収が始まった影響と考えられる。

特記事項

次回開催予定（令和 8 年 7 月予定）を説明。

傍聴者 1 名